

防災行政無線（同報系）デジタル改修工事

落札者決定基準

平成30年10月

鹿児島県 十島村

## 1. 審査方法

防災行政無線（同報系）デジタル改修工事（以下「本事業」という。）の請負者を選考方式は、技術提案及び見積価格などの総合的な評価によって落札者を決定するプロポーザル方式を採用する。

本落札者決定基準は、実施要領等に基づき、提出された提案書類を可能な限り客観的に評価して落札者を決定するための基準を示すものである。

### (1) 評価手順

#### ア 提出書類の確認

十島村（以下「村」という。）は、提出された書類が全て揃っていることを確認する。

#### イ 定量評価

村は、提出された書類の中から、見積金額や実績件数など定量評価できる内容について、評価基準に基づき、得点化する。

#### ウ 定性評価

十島村防災行政無線（同報系）デジタル改修工事プロポーザル選定委員会（以下「選定委員会」という。）は、次の方法により提案内容の定性評価を行う。

##### ① 提案内容の得点化

提案内容のうち、システム提案等を評価基準に基づき評価し、その優劣で得点化を行う。

##### ② ヒアリングの得点化

ヒアリングにおいて、内容の具体性・現実性や技術者のコミュニケーション力・信頼性などを評価し、得点化を行う。

#### エ 総合点数の算出

定量評価、定性評価により算出されたそれぞれの得点を合計し、総合点数を算出する。

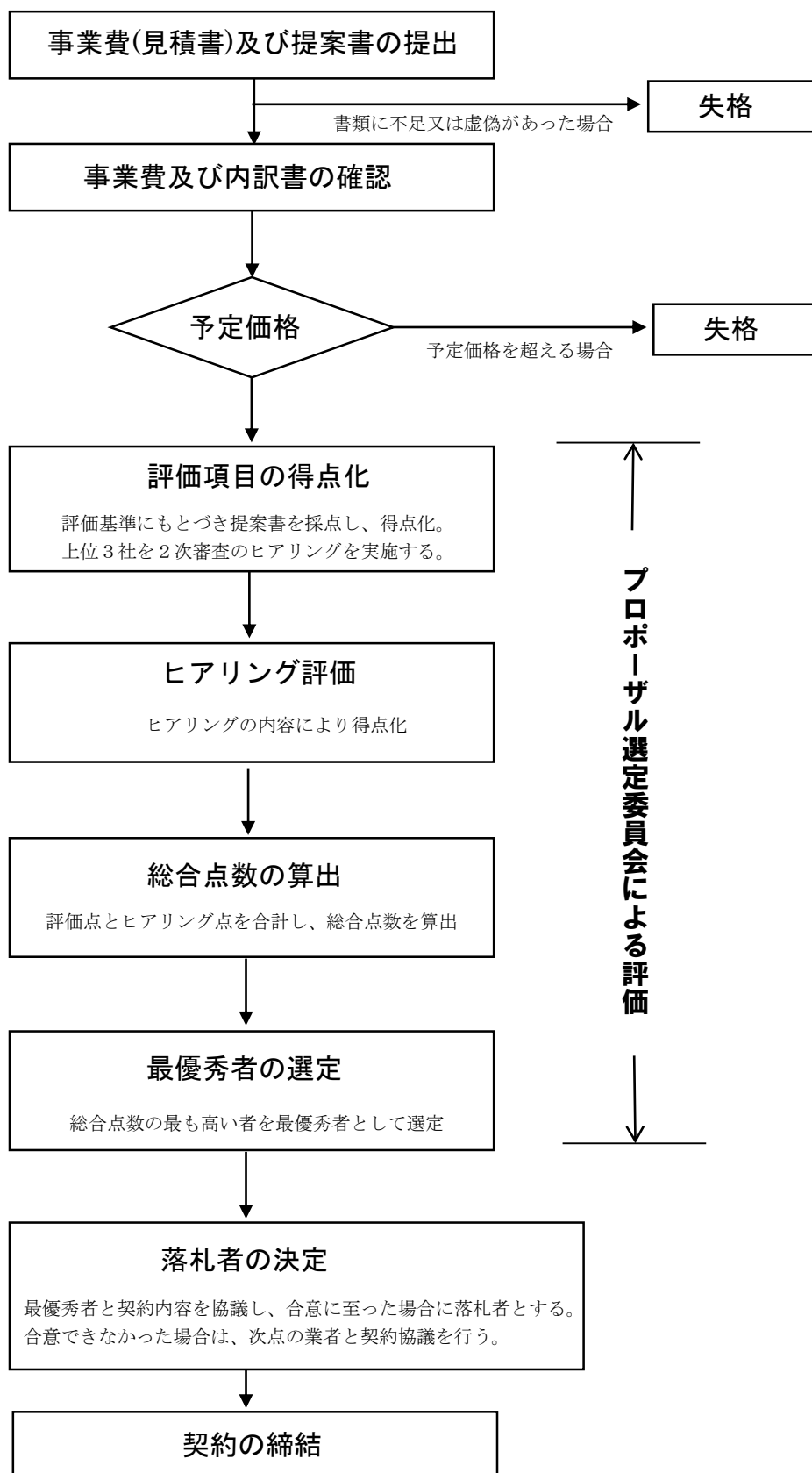
#### オ 最優秀業者の選定

総合点数の最も高い者を、最優秀者として選定する。

#### カ 落札者の決定

村は、最優秀者と契約内容を協議し、合意に至った場合に落札者とする。合意に至らなかった場合は、次点の業者と協議する。

## (2) 審査の流れ



## 2. 審査項目

評価項目		評価内容	配点
1.企業の 施工能力	1-1.経営規模等評価	国土交通省が審査する「経営規模等評価結果通知書」における「電気通信」の評価点により採点する。	3.0
	1-2.同種工事の実績	過去5年以内のデジタル同報系防災行政無線に係わる、同規模の工事実績を評価する。	3.0
	1-3.配置予定技術者の実績	配置予定監理技術者の同種工事の実績や資格を評価する。	4.0
	1-4.施工体制	施工体制における地域貢献度を評価する。	5.0
小 計			15.0
2.提案内容	2-1 技術提案	要求水準を大きく上回る仕様提案など、本村にとって有益な提案があったものを加点評価する。	15.0
		システム運用に関して、業務効率化やシステム拡張性など、本村にとって有益な提案があったものを加点評価する。	15.0
		工事に関して、期間中の住民や村の業務に対する配慮など、本村にとって有益な提案があったものを加点評価する。	5.0
	2-2.保守提案	保守条件について評価する。	10.0
		年間保守金額について評価する。	15.0
	2-5.事業費見積額	計算式に基づき、定量評価する。	10.0
		見積金額が予定価格の範囲内で、かつ見積内訳からも妥当性のある内容・金額であるか評価する。	5.0
小 計			75.0
3.ヒアリング	提案システムの具体性、実現性などについて評価する。		5.0
	配置予定技術者や担当者のコミュニケーション力、信頼性について評価する。		5.0
小 計			10.0
総合点数			100.0